

令和元年度 「生徒自身による『私たちのネット利用ルール』づくり」 活動推進実践報告書

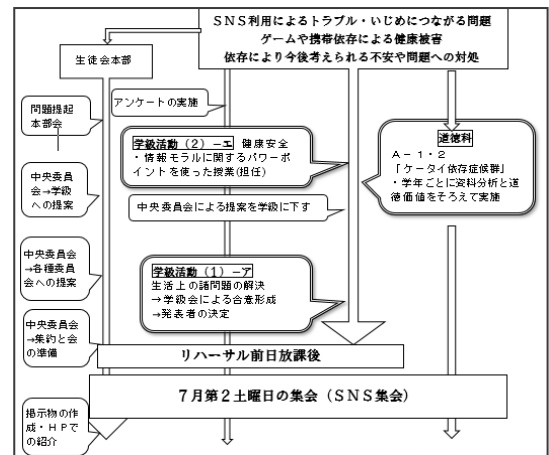
1 学校の概要

- (1) 学校名 狭山市立入間野中学校
- (2) 学級数 14学級
- (3) 生徒数 521名
- (4) 教職員数 42名

2 「私たちのネット利用ルール」づくりについて

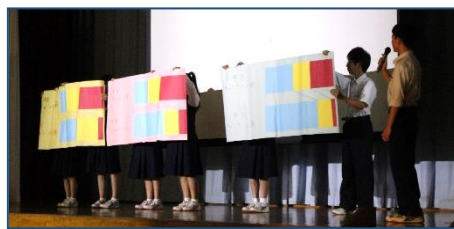
(1) 取組内容（決定までのプロセス）

- 〈4月〉生徒会が中心となってスマホの使い方についての全校アンケートを実施。
- 〈5月〉スマホの使い方を考える会の実施（7月）を決定。
- 〈6月〉学級活動（1）、学級指導と道徳を学年ごとに同時期実施。



〈7月〉第1回スマホの使い方を考える会

(下写真 左から 本部役員による提案・保健委員会提案・学級決議発表)



入間野中学校生 スマホとの向き合い方 3つの柱を決定

- * 学業を優先しよう
- * 悪口や不確かな情報を書き込まない
- * 直接会話をすることのよさを大切にしよう

- 〈9月〉アンバサダーの活動開始
新たにスマホの使い方を考える会
実行委員会を発足
- 〈10月〉実行委員会において生徒が考える
ルールの審議を開始
- 〈11月〉実行委員会において生徒が考える
ルールの原案が決定
- 〈12月〉第2回スマホの使い方を考える会
3つのルールを、先の3つの柱に
追加・承認

第1回スマホの使い方を考える会において協賛の委員会による活動が順次、展開される。

(例)図書委員会

図書コーナーの設置

本の紹介



体育委員会

外遊びキャンペーン実施



【3つのルール】

*くるりんぱっ！

思ったことをすぐ SNS 等へ書き込まない！
まずは自分の頭の中を一周くるりん。
よく考えてから発信ぱっ！

*No！ながらスマホ

自分の命、自分で守ろう

*時間を減らして健康UP！

スマホの管理も健康管理の1つ

【生徒感想】

・いろいろな委員会からの提案を聞いて、どれも大事なものなので、しっかり守っていきたいと思いました。

(2) 全校への周知の方法

- ・学級決議を記した掲示物を各クラスに掲示
- ・「スマホの使い方を考える会」の生徒会合意（3つの柱、3つのルール）をカードにして全校に配布（令和2年度からは生徒手帳に追加）

(3) 私たちのネット利用ルール

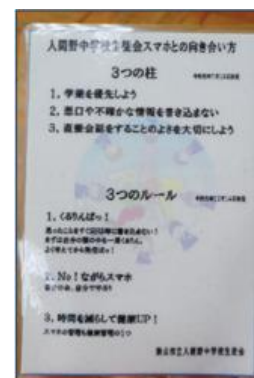
上記に同じ（3つの柱と3つのルール）

3 活動推進校独自の取組（広報活動）について

(1) 活動内容：入間野中学校 HP 生徒会のコーナーで発信

(2) 実施期間：令和元年度（4月～3月）

(3) その他：埼玉県ネットトラブル防止サミット 2020 にて、
詳細発表校として発表
さやまっ子いじめ撲滅サミット(2020年2月8日)
にて発表



4 活動の成果と課題

(1) 成果

生徒会が主催となって生徒目線でルール作りを進めているという点で、生徒にスムーズに受け入れられているように感じる。今年度は生徒集会を2回実施したが、2回とも委員会活動とリンクしたことにより、多くの生徒が役割を持つことが可能となった。生徒の自己有用感の向上にも繋がる取り組みであった。

(2) 課題

今後、スマホの所有率は年々増加していくことが予想される。それによる弊害やトラブルについて、まずは職員が研修をしていくこと、保護者地域との連携を取りながら、トラブルを未然に防ぐ教育活動の工夫を継続していくことが課題となるだろう。